

申込締め切り 7/6(金)必着



FAX

FAX:098-892-9908

応募用紙

必要事項へチェックを入れて下さい。

主体的・対話的で深い学びをつくる教育 ～今、地球に起きている課題と私たちのつながり～



申込〆切
7/6(金)
参加費
無料



次世代を担う児童・生徒は、予測できない社会、グローバル化がますます進む社会で「いきる力」を持つことが求められています。
国際理解・開発教育は、人権・共生・環境・平和などの人類共通の課題を理解し、持続可能な未来を築く為に主体的に行動する力を身につけるための教育です。
本講座は、「参加型学習（アクティブ・ラーニング）」を通して世界の現状を知り、各教科・領域の授業の中で実践していくための講座です。児童・生徒に身近に感じつつ、自らの問題として深く考えることができる手法を使って授業をしましょう。

開催日程：全3回シリーズ

回	日にち	時間
第1回目～入門～	2018年7月21日(土)	10:00～16:00
第2回目～応用～	2018年8月17日(金)	10:00～16:00
第3回目～実践～	2018年12月1日(土)	10:00～16:00

※3回の講座全てに参加いただくことが原則です。

主催：JICA沖縄国際センター 後援：沖縄県教育委員会
事業運営：NPO法人沖縄NGOセンター



沖縄県

ふりがな		
氏名		
所属先(学校名・団体名) ※教員の方は担当教科の記入をお願いします。	学校名: TEL: / FAX:	担当教科:
連絡先(個人) *Email に連絡をする場合があります。2、3 日以内で確認が取れるアドレスをご記入ください。	TEL:	Email:
本講座の参加実績	国際理解・開発教育指導者用講座へのこれまでの参加 <input type="checkbox"/> はじめて <input type="checkbox"/> 過去に参加(過去参加回数 回)	
参加確認	原則、すべての研修に参加いただくことが条件となっております。やむを得ない事情で参加できない場合は、参加できない日と理由をお書きください。	
実践予定の対象者		
参加動機 ※皆様のご意見や期待を講座に反映させていただく意味でもできる限りお答え下さい。	今回の研修に応募した参加動機は何ですか？また、研修を通して何を学びたいですか？	
ランチの希望 *希望される方には、講座1週間前にメールアドレスに最終確認のご連絡いたします。	JICA 沖縄内 OIC 食堂にてランチをご希望される方は、ご希望される日にチェックを入れてください。 (例年、おすすめランチ(650 円)の予約を取っております。) <input type="checkbox"/> 第1回目 7月21日(土) <input type="checkbox"/> 第2回目 8月17日(金) <input type="checkbox"/> 第3回目 12月1日(土) ※ご希望されない方は、昼食をご持参ください。(近くにスーパーもあります。)	
何をみて本講座に参加しようと思いましたか？	<input type="checkbox"/> 公文 <input type="checkbox"/> チラシ(公文以外) <input type="checkbox"/> JICA 沖縄 HP <input type="checkbox"/> 沖縄 NGO センターHP <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> 知人からの紹介(同僚・知人) <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> その他()	
公開可否	・氏名(<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可) ・所属先(<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可) ・担当教科(<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可) ・写真撮影、掲載(<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可)	

体験ワークショップについて ※それぞれのワークショップに第1希望、第2希望をお書きください。

ワークショップ A		ワークショップ B	
[A-1]地球の食卓		[B-1]世界がもし100人の村だったら	
[A-2]知ろう！移民先の暮らし		[B-2]スマホから考える世界・わたし・SDGs	

※先着順になりますので、定員に達した場合は、第2希望になります。ご了承ください。

NPO 法人沖縄 NGO センター(お問い合わせは担当上原(098-892-4758)までご連絡ください。)
応募用紙に関してはこちらからもダウンロードできます⇒ <http://www.oki-ngo.org>
※ご記入いただいた個人情報は適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。これらの情報は本講座の連絡、名簿作成の他、今後 JICA 沖縄、NPO 法人沖縄 NGO センターからの国際理解教育・開発教育セミナーの情報の送付に利用させていただきます。

■講座内容■

○教材の「体験」「作成」「実践」「振り返り」のプロセスを経て、参加者自身が国際理解教育・開発教育の実践者になることを目指します。

回	日にち	内容
第1回目 ～入門～	7月21日（土） 10:00～16:00 (受付：9:30～)	地球上で起こる様々な問題や異文化理解について参加者みんなで考えます。 <体験できるワークショップ> *地球の食卓 *世界がもし100人の村だったら *知ろう！移民先の暮らし *スマホから考える世界・わたし・SDGs
第2回目 ～応用～	8月17日（金） 10:00～16:00 (受付：9:30～)	参加型教材の作成ポイントを学び、夏休み明けから実施できるオリジナル教材を作成します。
9月～11月各自学校や地域で実践！		
第3回目 ～実践～ ○毎回講座前	12月1日（土） 10:00～16:00 (受付：9:30～)	実践した授業・教材の実践および意見交換を行います。また、海外の事例から学び、実践に活かしていきましょう。 (9:30～10:00)は民族衣装試着や世界の楽器体験に触れることができます。

販売教材もご覧いただけます。

○毎回講座終了後（16:00～17:00）、ゆんたく会および実践に向けた相談コーナー、教材販売コーナーを設けます。



■募集要項■

■参加条件

① 授業で国際理解・開発教育もしくは関連活動を実践されている方、これから挑戦してみたい方。

（学校教育現場以外の方でも実践場所がありましたら参加可能です。）

② 全ての講座に参加いただくことが原則です。（離島の方はご相談ください。）

■本研修はJICAと沖縄県教育委員会との連携覚書に基づくものです。

学校により職専免や公務出張扱いになる場合がございますので、所属長にご相談下さい。

■定員：40名

■申込〆切：7月6日（金）

■会場：JICA沖縄国際センター 住所：浦添市前田1143-1 （無料駐車場あり）

■参加費：無料

- ・交通費、食費、宿泊費は自己負担
- ・昼食はJICA沖縄食堂もご利用になれます。（エスニック料理♪）
- 各国から来ているJICA研修員とも交流できるかも！



■応募方法

- ・NPO法人沖縄NGOセンターのホームページより応募用紙をダウンロード、必要事項を記入し提出下さい。
- ・FAX：応募用紙に必要事項を記入し、沖縄NGOセンターまで送付ください。

■学生ボランティア募集

教職を目指している方、国際問題や協力活動に関心のある学生さん、ボランティアとして関わってませんか？！プログラムによっては講座・ワークショップ自体に参加可能なものもあります。

お問い合わせ先までご連絡下さい。

■7月21日の体験ワークショップ■（どちらかを選択し、応募用紙にご記入してください。）

午前の部：ワークショップA	
A-1【地球の食卓】 他の国に住む人々を身近に感じながら、「食」を通して、私たちの生活やこれからの社会のありかたを考える。 キーワード ：食文化の多様性 関連教科 ：家庭科、総合、社会など 参加者の声 ：食ひとつとっても様々なアクティビティへと活用可能なことが面白く感じた。食は身近なものでもあり、外国に興味を持つきっかけになるプログラムだと思った。 実践者 ：南風原町立翔南小学校 屋良真弓	A-2【知ろう！移民先の暮らし】 海外に渡ったウチナンチュが、苦勞しながらも生活基盤を整えたことや、現在も沖縄と海外の2つの文化を持ちながら生きているウチナンチュの生き様に触れる。 キーワード ：豊かさとは、環境 関連教科 ：社会、道徳、総合など 参加者の声 ：写真を通して、個人のストーリーについて触れる機会になり、より近くに沖縄移民を感じることができた。 実践者 ：糸満市立糸満中学校 内山直美
午後の部：ワークショップB	
B-1【世界がもし100人の村だったら】 世界の多様性を楽しく学ぶ。世界の人口73億人を100人の村に見立てることにより、世界の現状をわかりやすく身近に感じる。 キーワード ：世界の現状理解、富の分配 関連教科 ：国語、社会、算数、総合など 参加者の声 ：世界人口の8割が開発途上国に住んでいることをしり、世界全体の富の分配がどのくらい不公平かを体験し、自分が生きている世界がよりクリアに見えました。 実践者 ：沖縄県立北中城高等学校 伊波郁	B-2【スマホから考える世界・わたし・SDGs】 スマホを題材に、グローバル経済の仕組みとそこから派生する社会問題と、自分のつながりを理解する。 キーワード ：世界の現状理解、環境、人権 関連教科 ：社会、理科、総合など 参加者の声 ：普段の生活では消費者の立場でしか物事を考えていないが、生産者や原料採掘の地域の方々の立場から考えることによって、世界の様々な問題が見えてきた。様々な立場から考えることが、解決案につながる感じた。 実践者 ：沖縄県立コザ高等学校 我如古香奈子



皆さまのご参加
お待ちしております♪



沖縄NGOセンタースタッフ
なおみ たいこ まき



■お申込・お問い合わせ先■

NPO法人沖縄NGOセンター（担当：上原）
〒901-2211 宜野湾市宜野湾3-23-52 1F

TEL：098-892-4758 FAX：098-892-9908

E-mail：onc@oki-ngo.org

URL：http://www.oki-ngo.org

私たちが教材作成から授業実践までサポートさせていただきます！